

何度でも、生まれ変わろう。



こうして見ると、姿をいくども変えてきた小型トラック・エルフ。それは、時代や社会の変化とともに、求められる役割が変わり続けてきた歴史でした。デビューした頃の、エルフは運ぶことを必要とするあらゆる人に、いちばん役立つトラックになりたかった。「運転席より後ろは、お客さまのスペースである」。そんな掛け声のもと、荷台に少しでもたくさん積めるよう、車体そのものは極力シンプルに。そのための試行錯誤が続けられてきました。その後エルフは、ドライバーが日々安心して運転できることを目指して、乗りやすさや走りやすさを追求。今では環境や安全への数々の工夫も加わり、トラックに乗らないすべての人にとっても、うれしいクルマになりました。エルフの進化はこうしている間も少しずつ、でも休むことなく続いている。それはナンバーワン・トラックを追い求める、世界中のISUZUの変わることない姿なんです。いつだって課題は新しい。だからその答えも、その解き方すらも新しい。ひとつの改良は、次の進歩へのスタートなんだ。そんな想いで、デビュー60年のエルフはこれからも、まだ誰も見たことのない新しい道を走ります。

働く人と、世界を走る。

**ISUZU**

